

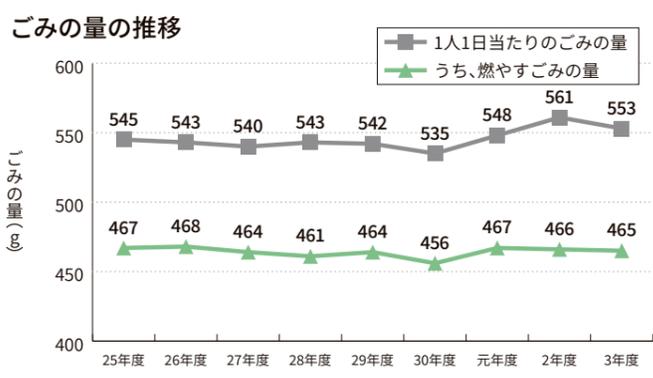
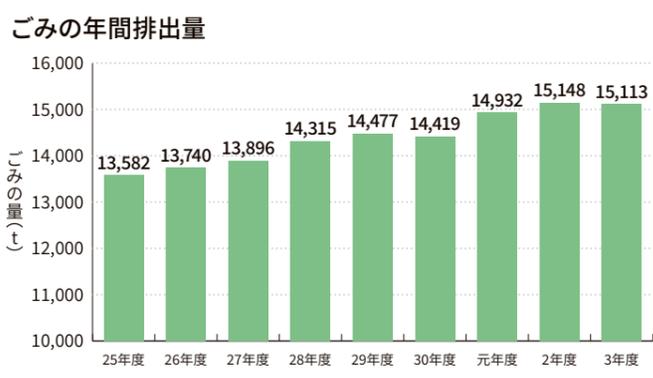
ごみの減量化を進めましょう

1人1日当たりごみを553グラム(ペットボトル500ml1本分)出しています

令和3年度のごみの年間排出量は1万5113トンで、令和2年度より35トン減少しました。また、1人1日当たりのごみ量は553グラムで、8割減少しています。

ごみが減った要因は、皆さんのご協力があったことや、新型コロナウイルスの影響で一時的に増加した分が落ち着いてきたことが考えられます。

引き続き、ごみの減量にご協力をお願いします。



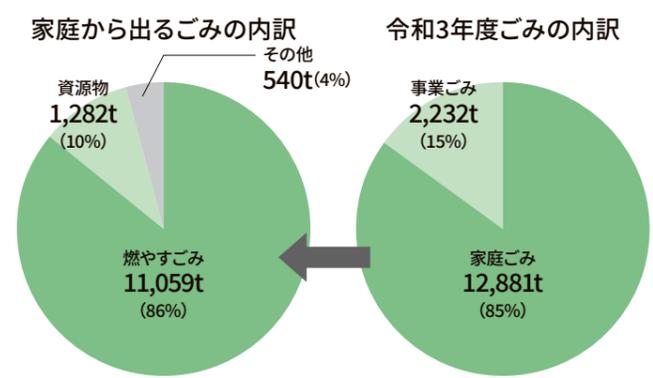
家庭から出るごみの86%は燃やすごみ

燃やすごみには紙類などの資源物が多く混ざっています。資源物になるものは資源物の袋で出すか、地域の資源物回収団体に引き渡すことで、燃やすごみの量を減らすことができます。

また、家庭から出る燃やすごみの多くは生ごみですが、この生ごみの約80%は水分と言われています。

生ごみを出す前に、ひとしほりして水切りを行なうなど、一手間加えることでごみの量を減らすことができます。

皆さんのご理解とご協力をお願いします。



地域の人権相談パートナー 人権よもやま話

お問い合わせ先
人権啓発教育課
☎(248)2399



人権擁護委員
恵濃 裕司さん

全国人権擁護委員連合会は、現在、活動重点目標として『誰か』のこと「じゃない」を掲げ、人権啓発に取り組んでいます。さまざまな人権問題は『誰か』のことではなく、自分自身のこととして捉え、人権を尊重することの大切さについて考え、自ら行動していくことが人権問題の解決の一つになり得ると思います。

私たちの人権意識は一つ一つの差別事象について関心を持つことから始まります。その差別を見ようとする心と見抜く目を養うことが大切で、そうすることで差別やいじめが見えてきます。

学校で行なわれている人権教育の取り組みは人間尊重の精神を培うことにあります。その取り組みを通して一人ひとりが大切な存在であること、かけがえのない存在であることを学んでいます。そして人を大切にすることがどれだけ尊いことか、その積み重ねが同和問題をはじめとする差別事象のおかしさ、人を差別す

るおかしさに気づくことにつながっていきます。

以前、市教育委員会に勤めていた頃、時折、生涯学習課主催の『こころ』ことも塾『講師岩元克雄さん』に出席していました。こども塾は最初に論語の素読を行なっていますが、その中にこんな孔子の教えがありました。

孔子が弟子の子貢から人の生き方で大切なことは何ですか、と尋ねられた時に「それは、恕(思いやりの心)である。自分のしてほしくないことは人にしてはいけない」と答えました。

”恕”の精神は、自他の尊厳を基盤とする人権教育、人権意識に通じるものがあります。いじめ問題も全く同じと岩元先生は論じていました。

論語は人としての生き方を教えてくれますし、人権教育もまた人としての生き方を問うものであります。差別に遭遇した時、差別をする側に立つのか、それとも差別を許さない側に立つのか、人としての生き方が問われます。

私も常に自分自身の人権意識・人権感覚を振り返るとともに、自分の立つ位置を確かめながら人権問題と向き合っていきたいと思えます。

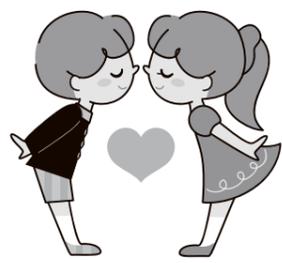
幸せさがししてみませんか

●お問い合わせ先 認定NPO法人はっぴい・はっぴい 理事長 江藤南美枝 ☎070-2399-9259

認定NPO法人はっぴい・はっぴいでは、少子化対策および高齢者福祉の一環として、婚活手助けの活動を行なっています。「結婚はしたいがなかなかチャンスがない…」そんなあなたに出会いの場を提供しています。

登録制で、幅広い年代の約600人の会員が参加しています。あなたもぜひ、幸せさがしの一歩を踏み出してみませんか。詳しくは電話で問い合わせるか、ホームページをご覧ください。

※認定NPO法人とは運営組織、事業活動が適正で、公益性の高い団体であると認められた団体で、県内では5団体が認定されています



利用者の声

合志市 Tさん・Mさん(30代夫婦)

6年前はふたりとも職場と自宅の往復で過ぎていく日々でした。「いずれは幸せな家庭を…」という思いはありましたがチャンスは訪れず、思い切って入会しました。出会って1年後に結納・結婚し、今では子どもにも恵まれました。入会時から交際中は、スタッフの皆さんが親身にサポートしてくれ、結納の報告をしたときは自分のことのように喜んでくれました。今の幸せがあるのははっぴい・はっぴいの皆さんのおかげです。心から感謝しています。

利用者の声

合志市 Tさん親子(60代男性・30代男性)

8年前、妻を病気で亡くしたことでひどく気落ちしてしまい、病院に通うほどになりました。その時、以前からはっぴい・はっぴいを利用していた息子が気分転換に誘ってくれ、現在のパートナーとの出会いに繋がりました。お陰で現在は精神的にも安定し、とても幸せな毎日を送っています。

県の認定を得ている非営利法人なので、安心感があり費用も大変良心的です。息子にもいい出会いがあると信じて楽しみにしています。

くまもと・みんなの川と海づくりデー

河川美化活動を行ないます

この活動は有明海などの海の環境悪化が社会問題となったことをきっかけとして始まったもので、県内各地で河川や海岸の清掃活動などが行なわれています。

市でも例年河川の美化活動を行なっており、今年度も活動を計画しましたので、皆さんのご参加をよろしくお願います。

▼とき
8月6日(出) 午前7時～

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となる場合がございます

※雨天中止の場合は、ホームページで当日午前6時30分ごろにお知らせします

▼ところ
・上生川(沖田橋付近)
・塩浸川(新城橋～江良橋付近)

▼集合場所
上生川：沖田橋
塩浸川：JA上庄倉庫前
栄体育館